



提出 令和6年2月27日

## 一般質問通告書

一括方式一問一答方式質問  
順番

12

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 8番 議員氏名 岡崎 悟

質問事項 (件名)	高齢者の移動手段の確保と支援対策について	答弁者
--------------	----------------------	-----

## 要旨（具体的に）

本村は小さくまとまった住みやすい村である。しかし、自動車による移動手段無しには便利とは言えない地域もある。特に、免許を返納した高齢者にとっては、住みやすい村とは言い切れない。免許返納後の移動手段は、家族や友人が運転する自動車を利用する以外には、タクシー、あいのりくん、バスを利用することになる。また、近くに日常的に必要な食料品などを買う商店がない地域では、一人一人の行動範囲を広げるための取組が、極めて重要である。行政と地域、そして販売業者・商店が信頼関係を築きながら地域全体で守りあう体制づくりを試みる時期に入ったと考える。自動車に乗らなくても生活できるまちづくりは、簡単に作れる ものではないが、避けて通れない問題である。高齢者の移動手段の確保と移動支援について、本村の考え方を伺う。

質問事項 (件名)	帯状疱疹ワクチン接種への助成について	答弁者
--------------	--------------------	-----

## 要旨（具体的に）

帯状疱疹は成人の9割以上が発症するリスクがあり、80歳までに3人に1人が発症すると言われている。50歳以上の発症率が高く、予防ワクチン接種費用の一部を公費助成する動きが、各地の自治体にも広がっている。本村においても、助成を求める多くの声を聞いている。国の取組の現状と本村の現状認識について伺う。

## 乙 表

氏名	岡崎 悟	No. 2
----	------	-------

質問事項 (件名)	舟石川近隣公園駐車場の増設について	答弁者
要旨（具体的に）		
<p>舟石川近隣公園を利用してグラウンドゴルフを行っているグループの方から、メンバーが乗って来た自動車を駐車するだけで、駐車場が満車になってしまう。多くの利用者が気持ちよく利用できるように、駐車場を広げてほしいという声がある。本村はこの現状をどのように認識し、考えているのか伺う。</p>		

質問事項 (件名)	HPVワクチンの接種とキャッチアップ接種について	答弁者
要旨（具体的に）		
<p>ヒトパピローマウイルスの感染を防ぐHPVワクチンを、国は接種を促す積極的勧奨を2022年度から再開し、接種を逃した女性にも無料の「キャッチアップ接種」を実施している。ヒトパピローマウイルスは200種類以上あるが、「9価ワクチン」は、がんを引き起こす危険性の高い9種類のウイルス感染を防ぎ、子宮頸がんの原因となる感染を8から9割防ぐ効果があるとされている。無料の定期接種は小学6年から高校1年に相当する女子が対象で、原則3回の接種が必要。接種は本人と保護者の判断であるものの「知らなかったから接種ができなかった」ということが無いように理解促進と周知が重要である。理解促進と周知の現状について伺う。また、積極的勧奨が停止されていた世代に対して国は、来年3月末までを期限として、無料で接種できる「キャッチアップ接種」を実施する。今年度の対象者は1997年4月2日から2007年4月1日までに生まれた女性である。原則6か月の接種間隔が必要となるため、期限内に接種するためには、今年9月までに1回目を打たなければ間に合わない。今、中学3年の女子も同様で、3回目が来年4月以降になると接種費用、9価ワクチンの場合だと3万円程度の自己負担になる。本村の「キャッチアップ接種」の取組について対応を伺う。</p>		